

講義名称	子ども家庭支援の心理学	担当教員名	成田 小百合
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の対象の理解に関する科目 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CMUC1119

授業のキーワード	生涯発達 家族 子育て家庭
授業の概要	生涯発達心理学の視点から、人の発達、家族の発達を理解し、子育て家庭をめぐる諸問題の現状を学習します。
期待される学習成果 (目標)	<ol style="list-style-type: none"> 1 生涯発達心理学の基礎的知識を修得する。 2 親子関係と家族関係の発達の観点を修得する。 3 子育て家庭をめぐる諸問題と子どもの精神保健を理解する。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	生涯発達〈1〉	生涯発達とは？、生涯発達心理学
2	生涯発達〈2〉	乳幼児期から学童期前期にかけての発達
3	生涯発達〈3〉	学童期前期から青年期にかけての発達
4	生涯発達〈4〉	成人期・老年期における発達
5	家族・家庭の理解〈1〉	家族・家庭の意義と機能
6	家族・家庭の理解〈2〉	親子関係・家族関係の理解
7	家族・家庭の理解〈3〉	子育て経験と親としての育ち
8	子育て家庭に関する現状と理解〈1〉	家族・家庭の意義と機能
9	子育て家庭に関する現状と理解〈2〉	親子関係・家族関係の理解
10	子育て家庭に関する現状と理解〈3〉	多様な家庭とその理解
11	子育て家庭に関する現状と理解〈4〉	特別な配慮を要する家庭①
12	子育て家庭に関する現状と理解〈5〉	特別な配慮を要する家庭②
13	子どもの精神保健とその課題〈1〉	子どもの生活・生育環境とその影響
14	子どもの精神保健とその課題〈2〉	子どもの心健康に関わる問題
15	まとめ	まとめ

定期試験	定期試験を行います。
授業時間外学習	授業の前にテキストを読み、問題意識を持ち授業に臨みます。課題レポートがあります。
評価方法	授業貢献度20% 毎回の確認課題レポート等20% 定期試験60%
使用する教科書 (必ず購入してください)	教科書は使用しません。
参考文献	授業にて紹介します